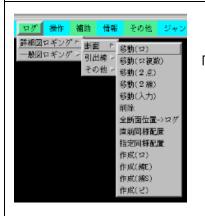
1. 詳細図ロギング



「CAMEL」をクリック

「本柱詳細図」ファイルを選択





「ログ」 ↓ 「詳細図ロギング」 「断面」→「移動(ロ)」 断面を移動します

「データベース名は詳細図でいいですか?」 「はい」を選択

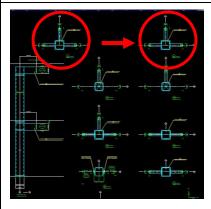
「移動(口)」単数の断面をピック移動

「移動(口複数)」複数の断面を選択移動

「移動(2点)」移動元、移動先2点で移動

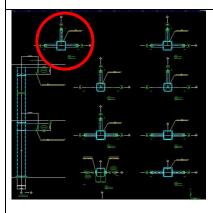
「移動(2線)」移動元、移動先2線で移動

「移動(入力)」X·Y移動



「レイヤー図形をピック」 断面図形をピック

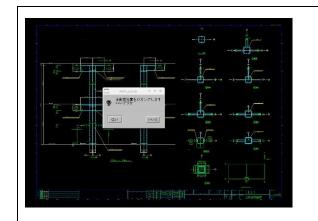
「移動位置をロケイト」 移動する位置にロケイトする



「断面」→「削除」 断面を削除します

「削除するレイヤー図形をピック」 断面をピックする 右ボタンで解除

「削除してもいいですか?」 「はい」を選択

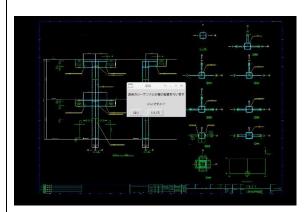


「断面」→「全断面位置→ログ」 移動の有無に関わらず全ての断面位置を ロギングします

「全断面位置をロギングしますいいですか?」



「はい」を選択

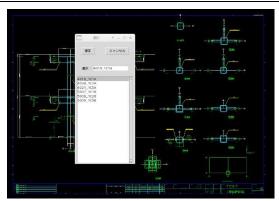


「断面」→「直前同様配置」 直前シーケンスと同じ配置にします

「直前のシーケンスと同様の配置を行いますいい ですか?」



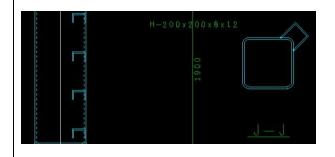
「はい」を選択



「断面」→「指定同様配置」 指定したシーケンスと同じ配置にします



「シーケンス」を選択 「確定」ボタンをクリック



「断面」→「作成(ロ)」 新規に断面を作成します

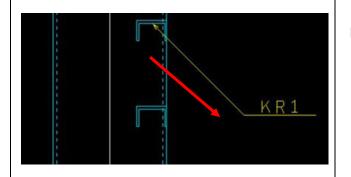
「断面をとる対象部材をピック」

タラップをピックする 「断面位置をロケイト」断面位置をロケイトする 「断面マーク」断面マークを入力する

「断面」 \rightarrow 「作成 (線 E)」基準線をピックする 「断面」 \rightarrow 「作成 (線 S)」基準線をピックする 「断面」 \rightarrow 「作成 (ピ)」ピースをピックする



「引出線」→「作成」 引き出し線を作成します

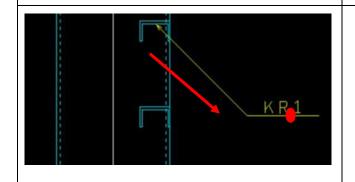


「引き出し線角度メニュー

機り

「横」を選択
「引き出しピースをピック」
タラップをピック
「文字高さ」を入力
「引き出し2点ロケイト」

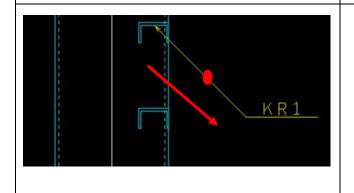
矢印の方向に2点をロケイトする



「引出線」→「修正」 引き出し線を修正します

「引き出し線をピック」 引き出し線の横線をピック

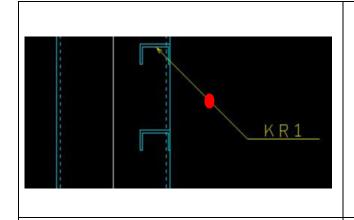
「引き出し2点ロケイト」 矢印の方向に2点をロケイトする



「引き出し線をピック」 引き出し線の斜め線をピック

引き出す始点は同じ位置から引き出す

「引き出し2点ロケイト」 矢印の方向に2点をロケイトする



「引出線」→「削除」 引き出し線を削除します

「削除する引き出し線をピック」 引き出し線をピックする

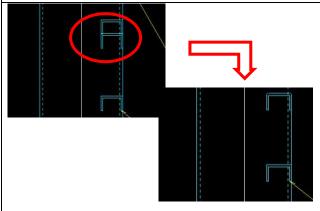
「削除してもいいですか?」「はい」を選択



「引出線」→「角度固定」 引き出し線の作成・修正で角度を固定します。

「角度を固定化しない」のチェックを外す

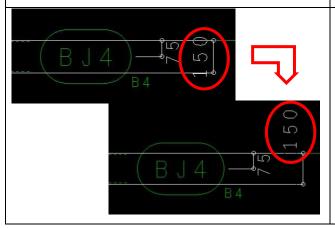
「角度」角度を入力する



「引出線」→「図形削除」 ピース図形を削除します

「削除するピース図形」 図形をピックする 右ボタンで解除

「削除してもいいですか?」「はい」を選択



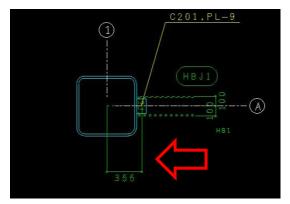
「引出線」→「ACC 移動」 寸法値等文字をいどうします

「移動したいテキストをピック」 寸法値をピックする

「移動位置をロケイト」 移動したい位置にロケイトする



「その他」→「アクセサリー追加」 寸法線等アクセサリーを追加します



「寸法線メニュー」で寸法線を描く

「追加したいアクセサリーを選択」 寸法線を選択

「基準となるピースをピック」 柱をピックする

「その他」→「アクセサリー移動」 アクセサリーを移動します

「移動メニューを選択」

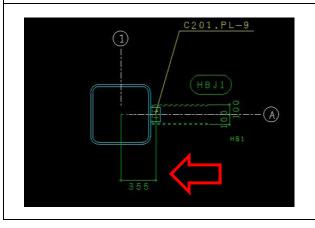


「移動点ロケイト」 移動位置をロケイトする 「移動慮入力」X,Y移動 「移動基準2点指示」

移動元点・移動先点2点指示

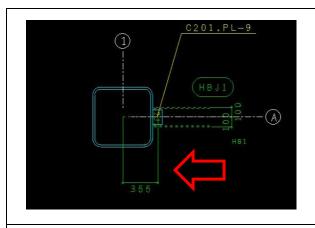
「移動基準2線指示」

移動元線·移動先線2線指示



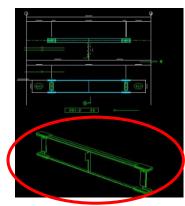
「移動したいアクセサリーをピック」 アクセサリーをピック

「基準となるピースをピック」 柱をピックする



「その他」→「アクセサリー削除」 アクセサリーを削除します

「削除したいアクセサリーをピック」 寸法線をピック 「基準となるピースをピック」 柱をピックする 「削除してもいいですか?」「はい」を選択



「その他」→「トレース登録」 図形を貼り付け登録します

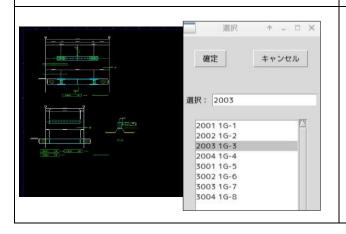
「トレース図形を選択」 トレース図形を選択します

「登録してもいいですか?」「はい」を選択

「その他」→「トレース削除」 トレース図形を削除します

「削除してもいいですか?」「はい」を選択

画面上は削除されないが、詳細図を再処理すれば 削除されている



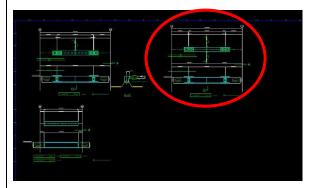
「その他」→「レイヤー図引っ越し」 別シーケンス図形を現シーケンスに貼り付け ます

「図形移動対象シーケンスを選択」 移動するシーケンスを選択する



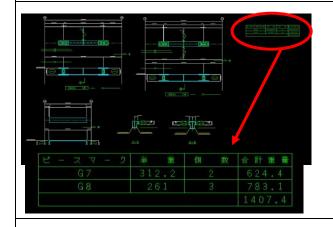
「別ウィンドウより移動するメンバーをピック」 移動する梁メンバーをピックする 断面は移動しなくていい 再処理すると断面は自動的に移動する

「読み込み位置をロケイト」 読み込み位置をロケイトする



CAMEL を書き込む時、配置データ処理が行われる





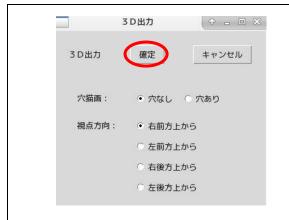
「その他」→「ピース重量表」 ピースをピックして 1 シーケンスの 重量表を描画します

「重量集計する属性ピースをピック」 梁主材をピックする

「貼り付け位置ロケイト」 貼り付け位置をロケイトする

「その他」→「ピース重量表(属)」 属性コードを入力して、重量表を描画します

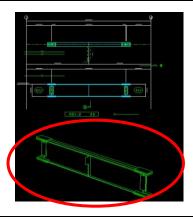
「その他」→「ピース重量表 (PL」 PL の重量表を描画します



「その他」→「3D図作成」 3D図を作成します

「3Dを出力したい製品をピック」 部材をピックする

「穴描画・視点方向を選択」 選択後「確定」ボタンをクリック



作図位置をロケイト



「その他」→「2次部材図読込」 データベースから2次部材情報のみ抜き取り 梁の図面に貼り付けます

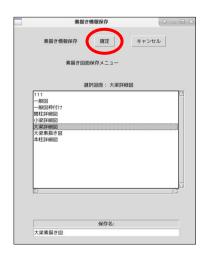
「KAP ツール」→「モデル」→「素描き情報保存」

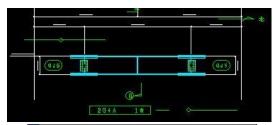
素描きの「大梁詳細図」を「大梁素描き図」保存 します

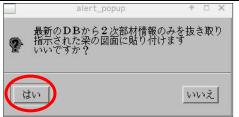
「確定」ボタンをクリック

2 次部材データ入力後 「モデル作成」→「詳細図処理」します

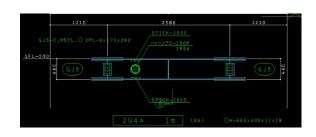
CAMEL で保存していた「大梁素描き図」を 選択します







部分詳細貼り付け 確定 部分詳細貼り付け キャンセル 全選択 表示色: そのまま 一 ピース関係 穴関係 ▽ ダクトスリーブ ▼ 吊りピース マネットフック ▽セパ穴 ▼ サヤ管 ▼ 幅止め ▼ デッキ受(FB) ▽ 主筋穴 ▽ 嵩上げ、ALC受 ▼ フープ穴 ▼ スタンション ▽ 空気穴等 ▽ カンザシ ▼ 吊り穴 ▼ ハイステージ ▼ 先付けピース ▼ エレクションピース ▼ コラムステージ ▼ 下がり止め ▽ 建直しピース ▼ 親綱 ピース ▼ タラップ ▽ タラップサヤ管 ▽ 蝶番 ▼ 母屋,胴縁ネコ ▼ PCファスナー



「最新の DB から 2 次部材情報のみ抜き取り 指示された梁の図面に貼り付けます いいですか?」「はい」を選択

貼り付ける2次部材をにチェックを入れ 「確定」ボタンをクリック

「部材をピック」 貼り付ける部材をピックする



2. 一般図ロギング



「CAMEL」をクリック

「一般図枠付け」ファイルを選択

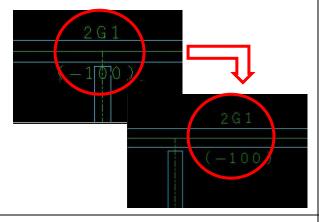




「ログ」 ↓ 「一般図ロギング」 「一般図」→「伏軸マーク移動」 部材マーク・下がり等を移動します

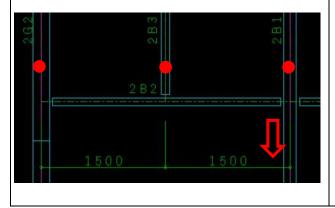
「自由 D/B を選択」で「一般図」を選択、「確定」

「伏軸マーク移動」マーク等をピック移動 「伏軸移動(Keyin)」マーク等を X, Y 移動 「伏軸移動(複数)」マーク等複数選択移動



「移動するマークをピック」

「部材マーク・下がり」等を選択、移動させる

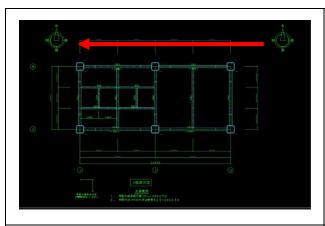


「一般図」→「小梁寸法線作図」 小梁の寸法線を作図します

「寸法線対象通りor梁部材をピック」 左から3か所ピックし、右ボタンで解除

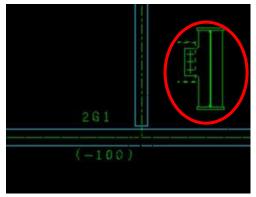
寸法値を表示 代替文字を表示 戻る 「寸法値を表示」を選択 「文字高さ」を入力 「引き出し線2点ロケイト」

矢印方向(下)にロケイト



「一般図」→「伏図方位移動」 方位を移動します s

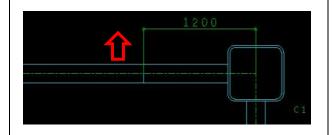
「移動する方位をピック」 右上の方位をピックし、移動したい位置に 移動する



「一般図」→「登録図形一般」 図形を貼り付け登録します

「登録したい図形を選択」図形を選択する

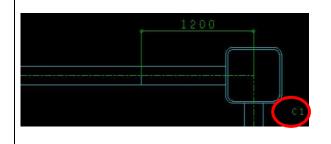
「登録図面をピック」伏図をピックする



「一般図」→「仕口出寸法」 仕口出寸法を引き出します

「仕口出寸法を描く梁部材をピック」 梁部材をピック

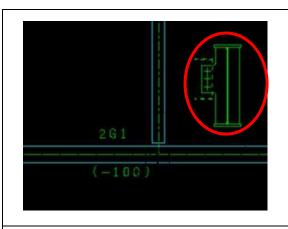
「引き出し側をロケイト」 上側にロケイト



「一般図」→「アクセサリー削除」 アクセサリーを削除します

「削除したいアクセサリーをピック」 アクセサリーをピックする

「削除してもいいですか?」 「はい」を選択



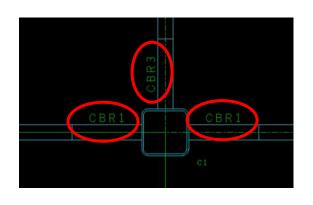
「一般図」→「ロギング図形削除」 ロギング図形を削除します

「削除したいロギング図形をピック」 ロギング図形をピックする



「一般図」→「寸法線寸法値移動」 寸法線の寸法値を移動します

「寸法線の寸法値をピック」 寸法値をピックする



「一般図」→「ピースマーク」 指示された属性のピースマークを描画します

「ピースマークを描く属性コード」 220(ブラケット形鋼)と入力 「文字高さ」を入力 「面名選択」表示したい面名を選択 「貼付先伏図ピック」伏図をピックする



「一般図」→「梁切口寸法」 梁の切口寸法を描画します

「切口寸法を描く梁部材をピック」 B3 梁をピック

「引き出し線2点ロケイト」 右側にロケイト

